

## 雑誌掲載論文内報

下記のとおり掲載論文目次をあらかじめ内報いたします。御覧の上、貴社製品の関係ある論文がございましたら、広告掲載にご利用くださるようお勧め申し上げます。

(株)医学書院 販売・PR部 TEL 03-3817-5696

## 誌名 循環器ジャーナル（年4回：1, 4, 7, 10月）

巻号	第72巻 第3号	2024年7月号	
発行	A4変判	8000部	オフセット
広告締切	2024年05月13日		
発行予定	2024年07月01日		

※広告料金の詳細につきましては、お申し込み先の広告代理店にお問い合わせください。

区分	論文題名	執筆者名	所属
特集	特集／心房細動—予防・早期発見・治療の進化	企画：草野研吾 先生	国立循環器病研究センター
	1. AFの疫学（J-RHYTHM、Fushimiなど）からみたハイリスクAFとは—CHADS2、CHA2DS2-VASc、HASBLEDスコアは日本人にあてはまるか？	赤尾昌治 先生	国立病院機構京都医療センター循環器内科
	2. 生活習慣とAF発生、重症化について考える	平光伸也 先生	平光ハートクリニック
	3. 長時間心電計（ILR含む）やイベントレコーダーの適切な使用は？	淀川顕司 先生	日本医科大学循環器内科
	4. スマートフォンやApple watchを使ってAFを見つける	妹尾恵太郎 先生	京都府立医科大学循環器内科
	5. AIを使ってsubclinical AFを見つける	笹野哲郎 先生	東京医科歯科大学循環器内科
	6. レートコントロール—ジギタリスや $\beta$ 遮断薬、Ca拮抗薬の使用は今どうなっている？	高橋尚彦 先生	大分大学循環器内科
	7. リズムコントロール薬（Na遮断薬、ペプリジル、アミオダロン）の使い方	志賀 剛 先生	東京慈恵医科大学臨床薬理学
	8. SGLT2、ARNI、MRAなどのAFへの効果は？	峰 隆直 先生	兵庫医科大学循環器内科
	9. バルーンアブレーション	小堀敦志 先生	神戸市立医療センター中央市民病院循環器内科
	10. Beyond PVI ストラテジー（BOXや有効な線状焼灼）	里見和浩 先生	東京医科大学病院循環器内科
	11. Pulse Field Ablation（PFA）の効果は？	山根禎一 先生	東京慈恵会医科大学循環器内科
	12. Maze手術は最近どのような進化を遂げているか？	藤田知之 先生	東京医科歯科大学心臓血管外科
	13. DOAC登場でstrokeは減っているか？ 日本人の適切な使用は？	豊田一則 先生	国立循環器病研究センター脳血管内科
14. カテーテルを用いた左心耳閉鎖術の現在・未来は？	近藤祐介 先生	千葉大学循環器内科	

15. 外科的 LAA 閉鎖術の効果、特徴は？	大塚俊哉 先生	ニューハート・ワタナベ国際病院
16. 心アミロイドーシスに合併した AF 治療戦略	金澤尚徳 先生	熊本大学循環器内科
17. MR 合併例に対する MitraClip とアブレーションの選択	天木 誠 先生	国立循環器病研究センター 心不全部
18. ASD 合併 AF 例へのアプローチ	中川晃志 先生	岡山大学循環器内科
19. 心房心筋症 (atrial cardiomyopathy) とは？ stiff LA の定義とは？	山形研一郎 先生	東京大学循環器内科
20. 医原性心房中隔欠損 (iASD) の問題は？	高谷陽一 先生	岡山大学循環器内科
21. デバイス植込み後の high rate episode に対する戦略	石橋耕平 先生	国立循環器病研究センター 心臓血管内科

特記事項
循環器系薬剤の製薬企業、カテーテル・ガイドワイヤ等の製造企業、循環器体外循環装置 (人工心肺装置)、循環動態モニタ装置の製造企業、AED・ペースメーカー製造企業、心電計・エコー等検査機器製造企業、電子カルテメーカー、遠隔医療・オンライン医療システム企業、医療用ウェアラブルデバイス製造企業など

※冊子制作の都合上、発行予定日、掲載内容、および執筆者を予告なく変更する場合がございますことをご了承ください。確定内容につきましては、弊社編集室へ直接お問い合わせください。